



































SDGs達成に向けた取組チェックリスト


















- ・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
- ・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。











様式第3号

【基本的な事項】

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
人権・労働	1 【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	差別の禁止を内規に明記し、採用・評価での機会均等を徹底。年1回の周知と相談窓口（メール）を設置。					○			○		○						○	
	2 【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	ハラスメント防止方針を提示し、年1回の周知と相談窓口（メール）を設置。発生時は外部専門機関と連携して対応。					○			○								○	
	3 【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	労働基準法を遵守し、勤怠管理を徹底。繁忙期の業務配分とリモート活用で過重労働を防止。								○									
	4 【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	在留資格の確認、多言語での就業ルール案内を必要に応じて実施し、差別のない就労環境を整備。				○				○		○							
	5 【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	屋外調査の危険予知(KY)を実施。保険加入、熱中症・低体温対策、救急セット携行で安全衛生を確保。			○					○									
	6 【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	業務量の調整と休暇取得促進、外部相談窓口の周知でメンタルヘルスを支援。			○														
	7 【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	年齢・性別・国籍等にとらわれない登用。育児・介護に配慮した柔軟な勤務体制を運用。					○			○		○							
	8 【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	都道府県協会けんぽに加入済み			○					○									
	9 【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	職務に応じた能力開発および教育訓練の機会を継続的に提供し、個々の成長と組織の発展を支援している。				○				○	○								
	10 【雇用形態にかかわらずの公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	パートタイム労働法、労働契約法を理解し、同一労働同一賃金の原則に基づく体制整備・対応を実施。								○		○							

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	研究資材・一般廃棄物を分別し、最小化・再利用を推進。委託処理は許可業者に限定。											○	○		○			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	省エネ機器導入と節電を徹底。移動は公共交通・相乗り・オンライン会議を優先。							○						○				
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	出張・電力使用の推定排出量を把握し、抑制策(オンライン化等)を実行。必要に応じてオフセットを検討。							○					○	○				
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	SDSIに基づき有害物質の使用を最小化。保管・表示・記録を徹底し、廃液等は適正処理。			○			○					○	○					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	調査時の環境影響最小化ガイドラインを運用。許認可を順守し、外来種持込防止と生息地保全に配慮。						○									○		
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境							○											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○					○	○	○	○		
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境													○					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境							○							○				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境													○	○	○	○		
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境							○					○	○	○	○	○		
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	贈収賄禁止・利益供与の基準を定め、寄付・助成金の受発信は記録・公開で透明性を確保。																○	
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	不正競争に関与しない方針を周知。入札・公募では利益相反管理と公平性を担保。																○	
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	研究データ・画像・教材の著作権とライセンスを管理。共同研究契約に基づき知財を適切に保護。								○	○								
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	個人情報取扱規程を整備し、収集最小化・アクセス制御・暗号化保管・廃棄手順を実施。																○	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																	○	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会						○			○		○		○	○	○	○	○	○

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
28	製品・サービスの安全性 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	研究成果や教育プログラムの提供にあたり、安全性と正確性を最優先に運営。教材・資料は専門家の監修を経て運用。			○									○					
29	品質保証 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	講座や出版物などのコンテンツ品質を確保するため、複数名での内容確認と定期的な改善を実施。									○								
30	環境配慮製品 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境							○						○	○	○	○		
31	社会課題解決製品・サービス ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	地域の自然環境を活かした環境教育・普及活動を通じて、生物多様性や自然への理解を促進。自然と人の共生という社会課題の解決に寄与。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	地域への影響への配慮 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	活動地域の自然環境や住民への影響に配慮し、調査・イベント実施時には地元関係者と連携して実施。				○					○		○	○		○	○		○
33	社会貢献・地域貢献 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	地域社会への貢献を目的として、市民向けの環境教育を実施				○						○				○	○		○
34	地域資源の積極的利用 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済	山梨県や近隣地域の自然・生物・文化資源を活用した教育プログラムや体験型セミナーを実施し、地産地消型の地域循環を推進。									○	○		○	○	○			
35	法令遵守 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	研究倫理・著作権・個人情報保護等の法令を遵守し、関係者に周知。関連法改正にも随時対応。																○	
36	内部管理体制 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	理念「自然と共に生きる社会の実現」に基づき、SDGsと連動した年次方針を共有し、運営会議で定期的に確認。									○	○							○
37	法令遵守 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	法令遵守が確実に行われるよう、定期的な周知やチェック体制を通じてコンプライアンス意識の向上に努めている。																○	
38	組織体制 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	団体活動が社会および環境に及ぼす影響に適切に対応するため、理事会でのチェック体制を整備している。																○	
39	リスクマネジメント ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定・評価し、継続的にマネジメントしている																○	
40	企業の社会的責任 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会	団体活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を推進している。																○	
41	ステークホルダーとの対話 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	取引先、地域社会、従業員などのステークホルダーと積極的に対話を行い、自社活動がもたらす影響を把握した上で、適切かつ誠実に対応している。																○	○
42	事業継続 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済										○		○		○			○	

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会・経済										○	○								○

【記載留意事項】

「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前にも【予定】と記載してください。）

・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。

・「**具体的な取組**」には、手続・項目に関する具体的な取組を記載してください。また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証、認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画 2023年策定版」に掲載しているものの、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むSDGsに関する内容（水素・燃料電池、4パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の「その他独自に行っている取組」も同様。）

【その他独自に行っている取組】

[illegible]